

# 小金井市地球温暖化対策地域推進計画

【改訂版】



概要版



## 計画改訂の背景

小金井市では、市域の地球温暖化対策として、周辺自治体に先駆けて平成21年度に「小金井市地球温暖化対策地域推進計画」(以降、「当初計画」という。)を策定しており、この計画に基づき、平成32年度を目標年度として温室効果ガスの排出削減に取り組んできました。

また、当初計画では、地球環境や小金井市の地域環境、国内外の経済社会動向等に著しい変化が起きた際、改訂等の見直しを行うとしています。

近年における地球温暖化問題を取り巻く状況は、東日本大震災に伴う原子力発電所の停止や省エネルギーに対する関心の高まり、また再生可能エネルギーの普及拡大など、当初計画策定時と比べると様々な変化が生じています。

このため、当初計画について、部分的に計画内容の見直しを行い、この度「小金井市地球温暖化対策地域推進計画【改訂版】」(以下、「本計画」という。)を策定しました。



## 計画の主な変更点

その①

## 目標値の見直し

### ■ 変更にあたっての背景

- 本市における二酸化炭素総排出量は、平成18年度から平成23年度にかけて約19%増加しています。なお、増加分の約67%が電力から排出されたものです。(図1)
- 本市におけるエネルギー消費量は、平成18年度から横ばいで推移しており、特に近年は減少傾向にあります。(図2)
- 東京電力の二酸化炭素排出係数の推移を見ると、近年は原子力発電所が停止し、火力発電所による発電割合が高くなっているため、二酸化炭素排出係数が高い値で推移しています(図3)。この結果、市民や事業者のみなさんがエネルギー消費量を抑えても、二酸化炭素の排出量が減らない状況となっており、省エネルギー化の成果がわかりにくくなっています。

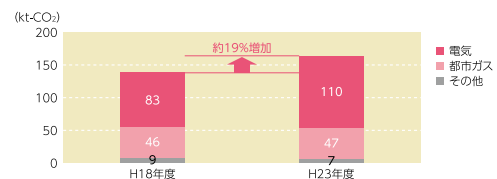


図1 小金井市域から排出される二酸化炭素総量の比較

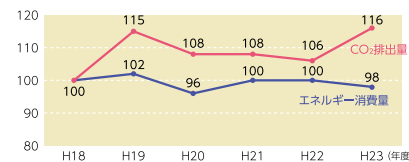


図2 エネルギー消費量と二酸化炭素排出量の推移 (H18年度を100とする)

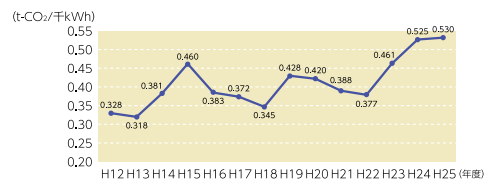


図3 東京電力における二酸化炭素排出係数の推移

### ■ 変更点

上記で述べた背景から、本計画の目標値は、「従来の二酸化炭素排出量削減率」をいかした上で、新たに「エネルギー消費量削減率」を設定し、省エネルギー化の努力が評価できるようにしました。

#### ■ 当初計画

- 基準年度 平成18年度(2006年度)
- 目標年度 平成32年度(2020年度)
- 目標値
  - ・二酸化炭素排出量削減率 27%

#### ■ 本計画

- 基準年度 (当初計画のまま)
- 目標年度 (当初計画のまま)
- 目標値
  - ・二酸化炭素排出量削減率 (当初計画のまま)
  - ・エネルギー消費量削減率 14%



## 計画の主な変更点

その②

## 重点対策の見直し

重点対策を見直すにあたっては、次のことを考慮しました。

### ■ 変更にあたっての背景

- エネルギー種別では、電力由来の二酸化炭素排出量が高い割合を占めている。
- 部門別では、家庭・業務・運輸部門由来の二酸化炭素が高い割合を占めている。
- 市は、再生可能エネルギーの導入推進を継続的に進めている。
- 事業部門については、大規模事業所由来の二酸化炭素が高い割合を占めている。
- 緑化による省エネルギー効果を促進する。



## 重点対策の概要

### 1 家庭の省エネルギー徹底促進

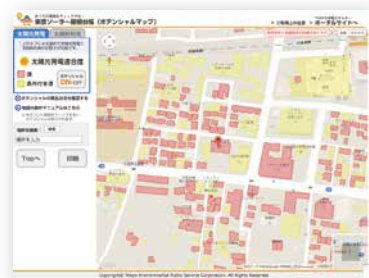
家庭、事業者の省エネルギー化は、無駄の削減、利用機器の高効率化が重要です。このため、各種見える化サービスなどについての情報発信を通じて、市民1人ひとりが省エネを実践する環境づくりを進めます。



クールネット東京「環境家計簿」  
(図:クールネット東京ホームページより)

### 2 太陽光発電機器の導入促進

太陽光発電機器の導入補助など、既存の補助制度の充実や、民間施設の未利用屋根の活用を促進します。



クールネット東京「東京ソーラー屋根台帳」  
(図:クールネット東京ホームページより)

### 3 教育研究機関と連携した省エネルギー促進

市内の主要な二酸化炭素排出事業者である、大学や研究機関と連携し、率先して排出削減を進めます。また、二酸化炭素排出係数が低い電力の導入についても進めていきます。

### 4 自動車に依存しないまちをつくる

CoCoバスをはじめとしたバスの利便性向上、歩道整備などを通じて、徒歩、自転車による移動の推進を図ります。



CoCoバス



サイクルシェアリングサービス「Suicle」  
(写真:Suicleホームページより)

### 5 自動車による二酸化炭素排出量の削減を目指す

自家用車の低燃費化(小型化、低燃費車(ハイブリッド等)、超小型モビリティ等)、エコドライブなどを通じて、自動車からの二酸化炭素排出削減を推進します。



超小型モビリティ

### 6 緑化推進

既存の緑地・農地保全に努めるとともに、身近な生活の中の緑として、敷地内緑化や緑のカーテン、屋上や壁面の緑化を推進します。



小金井公園

お問い合わせ

## 小金井市環境部環境政策課環境係

〒184-8504 東京都小金井市本町6-6-3  
TEL.042-387-9817(直通) FAX.042-383-6577  
E-mail s040199@koganei-shi.jp



地球環境にやさしい植物油インキを使用しています。メディアユニバーサルデザイン(MUD)の考え方を取り入れています。